

日本語・日本文化研修留学生 終了レポート報告会

2020年8月3日（月）13:20~14:50

オンライン発表会

本学で2019年度後期から学んでいる6名の日研究生が

さまざまなテーマで発表を行います。

本学教職員・学生はどなたでも参加できます。（事前申込必要）

お時間の許す限りぜひご参加ください。

事前申込のお問い合わせ先：国際教育センター（ZOOMのURLをお送りします）

global-kyoumu@cc.ocha.ac.jp

発表者	タイトル
朴 加琳 （パク カリム） [韓国]	潜んでいる無意識の優越感と同情 — 『鼻』を中心に—
チョ ソネ [韓国]	日本のスポーツ・アニメの女性キャラクターの地位 — 2000年代に放送されたアニメの分析を通して—
アサワヴェットウット ジャイサイ [タイ]	日本人とタイ人の若者における一人称の使用 — 女性の使用傾向を中心に—
カテーナ エロイーザ [イタリア]	日本の小説化 — 意義と分析—
ダオ ティ トゥエット [ベトナム]	日本語の形容詞の敬語表現: ベトナム人日本語学習 者の使用状況
サフタ アナマリア カロリナ [ルーマニア]	四季の国における季節文化 — 日本の季節文化の起源と現状—